



玉島っ子だより

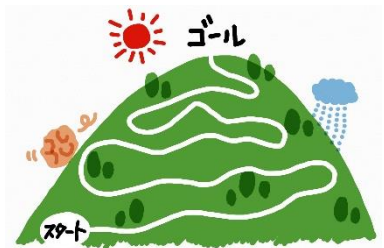
第3号 令和5年5月2日

文責：校長 松尾 信広

【学校教育目標】 **たくましく まごころいっぱい しっかり考え まなびあう子どもの育成**

📢 この1年間のゴールとなる学級目標が決定しました！

「何を目指して山を登るか。登頂したとき、私たちはどんな姿になっているのか。」1学期の始業式で、この1年間の歩みを登山に例えて話をしました。「登山者はあなた。学級の皆は共に山を登る仲間。今日がスタート。そして、ゴールは学級目標。」その学級目標が、すべての学級で決定しましたので、今日の全校朝会で共有しました。どの学級の目標もとても素晴らしく、こんな自分たちに成長したいという思いがひしひしと感じられました。登山で忘れてはいけないのは「止まる」ことです。仲間は皆いるのか、疲労はどれくらいなのか、この道で合っているのか。学級でも時々立ち止まって、仲間と言葉を交わしながら心をひとつにしてほしいとアドバイスしました。子ども達のこれからの成長を楽しみに見守っていきたいと思います。がんばれ、玉島小の登山者たちっ！



📢 5月8日以降の学校における感染症対策について

文部科学省より「5類感染症への移行後の学校における新型コロナウイルス感染症対策について」が、R5.4.28に通知されました。まだ、市教委まで下りてきていませんが、大筋はこれに準じた対応になると思います。「⇒」は通知に対する玉島小での具体的な取組です。

- 移行後においても、①健康状態の把握、②適切な換気、③手洗い等の手指衛生・咳エチケットの指導は引き続き重要です。
 - ⇒ **健康観察チェック票**は、現在使用している枠が終わったら新たに配付はしません。しかし、ご家庭での健康観察は毎朝していただき、発熱等のかぜ症状がある場合は無理をさせず、病院にご相談ください。
 - ⇒ 気候上可能な限り、2方向の窓を同時に開けて**換気**を行います。
 - ⇒ 給食前後やトイレ使用時、休み時間後などの**手洗いを徹底**します。また、**咳エチケット**の指導も行います。
- 学校教育活動においては、**マスクの着用を求めない**ことが基本です。
 - ⇒ マスクの脱着等で偏見や差別が生まれないう、心の教育を進めます。
 - ⇒ マスクの着用が推奨される場合・場面においては着用を推奨します。また、感染症が流行している場合は着用を促すこともありますが、強いることはしません。
- 地域や学校において感染が**流行している場合**は、活動場面において一時的に対応します。
 - ⇒ 「近距離」「対面」「大声」の発声や会話を控えさせることもあります。
 - ⇒ 触れ合わない程度の身体的な距離を確保することもあります。
- 新型コロナウイルスに感染した場合の**出席停止**の期間は、「発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快したあと1日を経過するまで」となりました。



また、5月8日からは「濃厚接触者」の**特定は行われません**ので、同居している家族が感染した場合や、感染した人と飲食を共にするなどの場合でも、直ちに出席停止とはなりません。ただし、感染が不安で休ませたい等の相談はお受けしますので、学校にご連絡ください。